＜人権教育にかかわる年間指導計画＞

第６学年

【基本的な考え方】
○子ども一人一人が最高学年としての役割と責任を自覚し、互いに尊重し協力し合ってよりよい学校生活を送ろうとする態度を育てる。

【年間指導計画作成のための方針】
○教師と児童の信頼関係を築くとともに、全教育活動において自分と他人の大切さを実感できるように一人一人のよさを認めることを重視した指導を展開する。
○人権課題「子ども」「高齢者」を中心に進めていく

	４月	５月	６月	７月	９月	１０月	１１月	１２月	１月	２月	３月
学級経営	最高学年としての学級目標、個人目標を立てる。				２学期の目標作り				６年間の成長を振り返り、感謝の気持ちを深めると共に、希望を持って進学できるようにする。		
各教科	スピーチをしよう（国語・人間関係作り） ボランティア活動（総合・子ども、高齢者）→	「くらしと日本国憲法」（社会・法の下の平等）	病気の起こり方（保健・ＨＩＶ）		日光移動教室（総合・人間関係作り）	「川とノリオ」（国語・生命尊重）	からだのつくりとはたらき（理科・生命尊重）	卒業文集作り	「世界に歩み出した日本」（社会・同和問題）		
道徳科			（生命尊重）「生かされている「大切な命」」	（親切）「父の言葉」	（公正公平）「ひきょうだよ」	（友情）「友達だからこそ」			児童会　ユニセフ募金「子ども」		（国際理解）「究極の理想『平和』を求めて」
特別活動	学級活動 1年生を迎える会（思いやり）									児童会発表 クラブ発表（個性の伸長）	
学校行事等		運動会（協力・役割分担）			体育大会（努力・協力）		音楽会 日光移動教室（自律、協力）				謝恩会（感謝、尊敬）
保護者・地域との連携	保護者会		＜学校公開＞人権教育についての説明 保護者会		個人面談（進路指導）	学校公開				学校公開 保護者会	